

# キレイのさと美郷

よしのがわし  
徳島県 吉野川市



美郷地区は、日常生活では味わうことのできない癒しとスローライフを求める若者グループの来訪者が増加。(アフリカ太鼓ジャンベ等の演奏体験を楽しんでいる来訪者。)



農家民宿や農家レストランでは、季節の地元食材を使用した美郷流マクロビオティック料理を堪能することができ、ゆったりとしたなか時間による相乗効果で心身共にリフレッシュ。(美郷流マクロビオティック料理を堪能している来訪者。)



美郷の農業の担い手の中心である主婦グループによる地域資源を活用した特産品の研究開発、地域に根ざす女性の知恵と努力のたまものである。

## 事例の概要

● 吉野川市美郷地区は徳島県のほぼ中央に位置し、山々の木々の緑と川田川の清流のせせらぎ、天然記念物(国)指定の「源氏平」をはじめ、古の暮らしが今でも残り、にほんの里100選に選ばれた大神高開地区の「高開の石積み」など四季折々の風物に恵まれた閑静な山あいの里である。美郷商工会は、従来から「美郷物産館」(吉野川市)の指定管理者として特産品の販売や体験型観光などを行ってきたが、平成19年からは、「キレイのさと美郷」を地域コンセプトに掲げ、都会の方に、美郷のキレイな自然・食・体験・人との出会いを通じて心身共にキレイになって欲しいと、様々な活動を行っている。

● 活動内容として、美郷商工会は美郷の地域資源を有効に活用し、交流人口の増加、地域の活性化、観光振興など活発な事業を展開している。具体的には、山野草を活用した特産品を開発する「美郷薬草研究会」の設立や全国初となる梅酒特区認定を活用した「梅酒勉強会」の設立、専門家の指導のもと無農薬商品や美郷流マクロビオティック料理の開発、販売ルートの新規開拓、意欲ある農家の掘り起こし、春夏秋冬365体験メニューづくりの作成、これに伴う旅行の商品化・調査研究、「体験メニュー」のインストラクターとなる人材育成、全国に向けての積極的な情報発信、魅力あるパンフレットの作成など多岐にわたっている。

## 評価のポイント

美郷商工会は、平成19年度から、「美郷の地域資源活用による新たな特産品づくりと、人の魅力による「食」と「暮らし」体験観光による地域経済の活性化」を基本方針として様々な取組みを展開している。

具体的には、専門家の指導の下、「キレイのさと美郷」をコンセプトにした安全で安心な無農薬農産品等の特産品づくり、マクロビオティック料理の開発、環境や健康を切り口にした体験メニューを盛り込んだツアーの実施、徳島県内初の体験型農家民宿の開業など、様々な角度から、交流人口の増加に資する取組みを行っている。

また、全国初となる梅酒特区の認定を受けたことを契機として、梅酒製造事業所の開業など地域住民の熱意は更に広がってきている。

これらの取組みは、小さな成功体験を積み重ねることを重視したものであり、地域住民の一人一人が生きがいをもって暮らすためにどうすればいいのかを考え、貫いた結果である。子育てを終えた50、60代の主婦のパワーを生かすために「食」を通じた「健康」を意識して事業を展開した点も「人」が元気になることを中心に据えた哲学の表れと言える。

このように、地域住民や自治体等と連携しながら、地域資源を積極的に活用した先駆的な取組みを展開することで、過疎地域の活性化に大きな成果をあげている点が評価された。

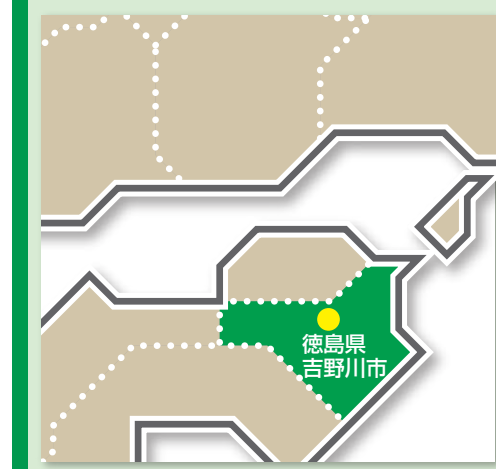


山野草の可能性を模索する美郷薬草研究会のメンバー、薬草の専門家を定期的に招き商品開発等の研究を行っている。



体験インストラクター指導による山の副産物かすら等を使用した自分だけのオリジナルの装飾品づくりが体験できる。(春夏秋冬365体験メニュー)

## 徳島県 吉野川市 (よしのがわし)



### 国勢調査人口 (単位:人)

昭和35年	昭和45年	平成7年	平成12年	平成17年
4,807	3,302	1,657	1,417	1,249

### 人口増減率 (単位:%) 高齢者・若齢者比率(17年) (単位:%)

H17/S35	H17/S45	H12/H7	H17/H12	高齢者比率	42.8
△74.0	△62.2	△14.5	△11.9	若年者比率	9.6

### 交通のご案内

自動車 徳島自動車道土成1・Cから国道318号、192号及び193号経由約40分  
 鉄道 JR徳島線阿波山川駅から市営バスで約10分  
 飛行機 徳島空港から車で約70分  
 高松空港から車で約70分

### 団体連絡先

美郷商工会  
 〒779-3504 徳島県吉野川市美郷字峠463番地3  
 TEL. 0883-43-2505  
 FAX. 0883-43-2705  
 Eメール: tsci3100@tsci.or.jp  
<http://www.tsci.or.jp/misatoya/>  
<http://ameblo.jp/shokokai-misato/>